

衆議院財務金融委員会ニュース

平成 20.2.29 第 169 回国会第 9 号

2月29日、第9回の委員会が開かれました。

- 1 平成 20 年度における公債の発行の特例に関する法律案（内閣提出第 2 号）
所得税法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 3 号）
- ・額賀財務大臣、森山財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・両案について採決を行った結果、いずれも賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成 自民、公明、中村喜四郎君）

（質疑者及び主な質疑内容）

古本 伸一郎君（民主）

- ・両院議長あっせんにおいて要請された徹底した審議が確保されたとはいえないのではないかと。
- ・交際費等の損金不算入措置の廃止による景気浮揚効果を検証すべきではないかと。
- ・道路整備財源特例法改正案における翌年度以降の道路整備費に充てられる税込相当額の 10 年間の累積額を示すべきであると。
- ・道路特定財源を地下鉄事業費に充てている理由は何かと。また、地下鉄事業費に関する費用対効果を示すべきであると。

鈴木 克昌君（民主）

- ・道路特定財源から職員のレクリエーション経費を支出することは必要なことかと。
- ・査定も評価も十分でない道路整備中期計画に基づく法案を議決することについて疑問を持つが、財務大臣はどう考えるかと。
- ・揮発油税の 1 / 4 を社会資本整備特別会計道路勘定に直入している理由は何かと。